

2020年9月1日
株式会社アバント

アバントグループ、国連グローバル・コンパクトに署名

株式会社アバント（本社：東京都港区、代表取締役社長：森川 徹治、証券コード：3836）を持株会社として展開するアバントグループはこのたび、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト」（以下「UNGC」）に署名し、8月25日付で参加企業として登録されました。また、日本におけるローカルネットワークである「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入いたしました。







「UNGC」は、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。

アバントグループの企業理念「100年企業の創造」とは、会社を社会の公器と見なす日本的経営観を尊重し、社会のために存在する組織として発展することです。会の公器として、株式会社アバント及びグループ会社の役員・社員の事業活動は全て人権に影響を及ぼします。また、100年企業の創造は、経済活動・環境保全・社会的公正がバランスされた持続可能な発展がなければ実現できません。UNGCの4分野10原則は、アバントグループの企業理念の実現に不可欠な要素です。

アバントグループは、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野からなる「国連グローバル・コンパクト10原則」を支持し、持続可能な社会を実現するために積極的に社会課題の解決に取り組んでまいります。

国連グローバル・コンパクトの4分野10原則

人権		原則 1： 人権擁護の支持と尊重 原則 2： 人権侵害への非加担
労働		原則 3： 結社の自由と団体交渉権の承認 原則 4： 強制労働の排除 原則 5： 児童労働の実効的な廃止 原則 6： 雇用と職業の差別撤廃

環境		原則 7： 環境問題の予防的アプローチ 原則 8： 環境に対する責任のイニシアティブ 原則 9： 環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止		原則 10： 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取組み

以上

【アバントグループについて】

AVANT

株式会社アバント（本社：東京都港区、代表取締役社長：森川 徹治、証券コード：3836）を持つ株式会社として展開するアバントグループは、「経営情報の大衆化」をミッションに掲げ、主にC F OやC I O組織を対象として、連結会計関連事業、ビジネス・インテリジェンス事業およびC F O業務のアウトソーシング事業を展開し、経営情報を意志決定に役立つ「未来の地図に変えていく」ことを通じてお客様の価値創造に貢献しています。1997年5月に株式会社ディーバとして創業し、2007年2月の株式公開を経て、2013年10月に持株会社へ移行した際に、株式会社アバントに商号を変更。東証一部には2018年3月に上場しています。主要なグループ事業子会社（いずれも100%所有）は以下の通りです。

株式会社ディーバ

株式会社ジール

株式会社インターネットディスクロージャー

株式会社フィエルテ